

12月町議会定例会が12日から19日まで開かれました。私の一般質問の主要点をお知らせします。

1. 社会資本整備計画（国土交通省の助成金を用いた町なか整備計画）について

薄井 「計画案の町民説明会の開催を」

町 「現段階では、町民の皆さまにご検討いただく考えはない」

（薄井）

社会資本整備総合計画を町民合意とするため町民説明会を開催して欲しい。
また、今後、安曇総合病院の再構築で10億円程度の負担も予想される状況のなかで、計画実施にともなう町財政への見通しはどうか。

《町》

計画案は「都市計画マスタープラン・第5次総合計画」に基づき今まで見送られた課題を実施する。今回は計画の大枠を決めるもので、町民にご検討いただく考えはない。但し実施の段階では町民の皆さんの意見を聞く。

また、しっかりした財政計画を立て行う。

（薄井）

町政の主役は町民である。総額15億円の多額な事業枠を決める段階から町民の意見を聞く必要がある。わずか3ヶ月の論議で町民合意の計画になるとは思えない。

《町》

計画の基になる「都市計画マスタープラン・第5次総合計画」は町民と時間をかけて審議し議会同意されたものであり、町民に理解されていると考える。今回の計画案はそこから出された課題を実施する。更に時間をかけて町民の皆さんにご検討いただく考えはない。

（薄井）

「都市計画マスタープラン・第5次総合計画」が町民に理解されているとは限らない。また、国の助成制度はすぐになくなるとは思えないので町民合意を得てから申請すべきである。

《町》

長年の喫緊な課題を迅速に行いたいので来年度申請する。

2. アップルランド池田店の存続について

薄井 「町なかの町民が歩いていける買物店の確保を」

町 「町内にアップルランドが出店する可能性はある」

（薄井）

12月10日、町はアップランド池田店の存続を求めてアップルランド（株）と協議したと聞く。協議内容とそれに基づく町の対応を聞きたい。

《町》

アップランド（株）は老朽化した池田店を閉鎖する方針である。但し町内に適地があれば、出店を検討する意向であった。出店するならば町は可能な限り支援する。

（薄井）

町内の適地は町で探すのか。
《町》アップランドが採算性などから適地を判断する。

（薄井）

町民は歩いて行ける買物場の場を望んでいる。アップランド（株）に代わる別の経営者や全国で始まっている町民共同

出資による経営体による店舗存続を考えても良いのでは。また、町は対策本部を設け買物の場確保に取り組んで欲しい。

《町》

民間でできることは民間でやるべきと考える。対策本部は設置しなくても対応できる。

【私の思い】

1. 社会資本整備計画について

12月20日に第1回の計画策定委員会（町民団体代表を含む20人で構成）が開かれました。早速、計画案を見せていただきました。

皆さんには、町から二ヶ月に計画の概要が知らされることになっていきます。私の感想は次の通りです。

○ 私の質問に町は「計画案は都市計画マスタープラン・第5次総合計画に基づき作成した」と返答しました。しかし、計画案の具体的内容は「都市計画マスタープラン・第5次総合計画」に全て具体的に記述されていたわけではありません（町道改良事業など）。従って、今回の計画案

は町民の声を聞く必要がありません。町民説明会を開催しないのは納得できません。

また、計画案では総事業費が15億円から18億3千6百万円になっていきます。1世帯当たり48万円となる事業計画をわずか3ヶ月の論議で決めることはあまりにもやり方が早く、今後が心配です。
○ 今後は、計画案をよく検討し、より町民が利用しやすいものとなるように提案していただく運動が重要です。そのなかで策定期間の問題も話し合っていきたいと思えます。私も力を尽くす所存です。

2. 町なかの買物場の確保について

今議会でも、他議員の質問に町は「社会資本整備計画のなかで現アップランド池田店周辺に公民館・図書館・教育会館を移し、複合施設を建設する。そこに商業施設を設置して町民の利便性を考えたい」と返答しました。
この発言の商業施設のなかに、買物場の場を確保できると私は提案していきたいと思います。